

日本ブドウ・ワイン学会 (ASEV JAPAN) 西日本地域研究会 第24回研究集会のご案内

ASEV 日本ブドウ・ワイン学会西日本地域研究会 第24回研究集会を下記の要領で開催いたします。ご多忙とは存じますが、ご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。



記

日時 2026年6月6日(土) 午後1時30分～午後5時

場所 京都大学北部構内・農学部総合館W214教室(地図参照)

参加費 1,000円(学生は無料): 当学会員以外の一般の方のご参加を歓迎いたします。

【プログラム】

第1報告 『わが国におけるブドウとカンキツの歴史と文化』

京都大学名誉教授 北島 宣先生

1994年に柑橘の起源や種なしブントンの育種に関する研究を始める。その後、東アジアや東南アジアの在来柑橘の調査、国内の在来ユズ調査を行った。種なしブントンの「瑞季」と「ボナルーナ」を品種を登録。柑橘の歴史と文化に関する研究も行う。

第2報告 『土壌微生物叢の多様化と活性化による

低投入持続型ブドウ栽培の実現と推進—その可能性を探る』

京都大学名誉教授 谷坂 隆俊先生

育種学をご専門とし、植物有用遺伝子の同定・開発と活用および持続的農業の基盤構築に多大な貢献を果たされた。近年は土壌微生物叢の多様性と作物生産との関係に着目し、新たな栽培体系の可能性を探究している。

第3報告 『ワインテイasting語彙ミネラルとテロワールの蜜月について

—「ワイン神話の解剖学」の実践例』

大阪経済大学教授 鈴木 隆芳先生

ワイン文化・ワイン言説の分析を専門とし、テイasting語彙やテロワール概念の社会的構築に関する研究で知られる。ワインをめぐる文化・認識論的問題に独自の視点を提示している。

研究集会終了後、恒例のおばんざいを中心とした懇親会を開催します。会費は5,000円(学生3,000円)です。添付の参加申込用紙をご送付願います。なお、メールでご送付下さいます場合(件名に「第24回研究集会」とご記載願います)、参加内容(ご氏名、研究集会と懇親会のご参加の有無等)のみでも結構です。また、懇親会へのワイン等の持ち込みは大歓迎です。受付時にお預け下されば幸甚です。懇親会の折に、参加者各位にご紹介させていただきます。

懇親会会場: 京都大学北部構内・旧演習林ラウンジ(地図参照)

【事務局】

(公財) ルイ・パストゥール医学研究センター

医農食情報環境連携研究室・主席研究員 小田滋晃

電話: 090-2381-7588 (小田の携帯)

e-mail: oda@louis-pasteur.or.jp

【協賛】

京都大学大学院農学研究科食品生物科学専攻

食品製造学分野 谷 史人教授

一般社団法人 農業情報学会

経済・社会情報部会 部会長: 松下秀介教授